## 令和3年度 第30回ジュニアオリンピックカップハンドボール大会 試合結果・戦評速報

競技日	令和3年12月25日(土)	試合番号	B17	回戦	女子準決勝
種別	中学生	会場	鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホ		アミノバリューホール

	Aチーム		Bチーム		
愛知県選抜			京都府選抜		
得点合計	小計			小計	得点合計
	7	前半		16	
	19	後半		9	
00	第1延長前半				<b>○</b> □
26	第1延長後半				25
	第2延長前半				
		第2延	長後半		
		7m	nTC		

## 戦評

互いに決勝トーナメント1回戦の激闘制し準決勝に臨む両チーム、順調な滑り出しで点を取り合う。京都はポストとの2対2を中心に攻撃を組み立てる。一方、愛知は堅守からの速攻で得点をねらう。京都効果的なポストとの連携をし4点差とする。愛知がTOを取り流れをきろうとする。TO後すぐに得点を奪い流れをひきよせ、連続得点する。愛知は、再三チャンスをつくるがシュートを決め切れあずリードが広げられる。15分愛知のエース2番のロングシュートで応戦するも京都のGKの好セーブもありなかなか点差を縮めることができない。京都はキーパー好セーブから速攻でチームー丸となり4・7・10番が得点を詰め重ねる。

後半、立ち上がり愛知のエース2番の活躍によりチームを勢いづける。愛知一人退場となるがその勢いのまま追加点をあげ、9点差から5点差まで縮まったところで、たまらず京都がTOをとる。愛知は13番のサイドシュートや8・14番のカットインにより得点を積み重ね最大9点差を1点差とする。愛知が20分ついに同点に追いつく。その後、互いに譲らず点を取り合う。愛知、残り1分でエースのシュートによりついに逆転する。残り23秒愛知TOをとる。驚異的な粘りをみせ、劇的な逆転劇となった。

記載者名	
------	--